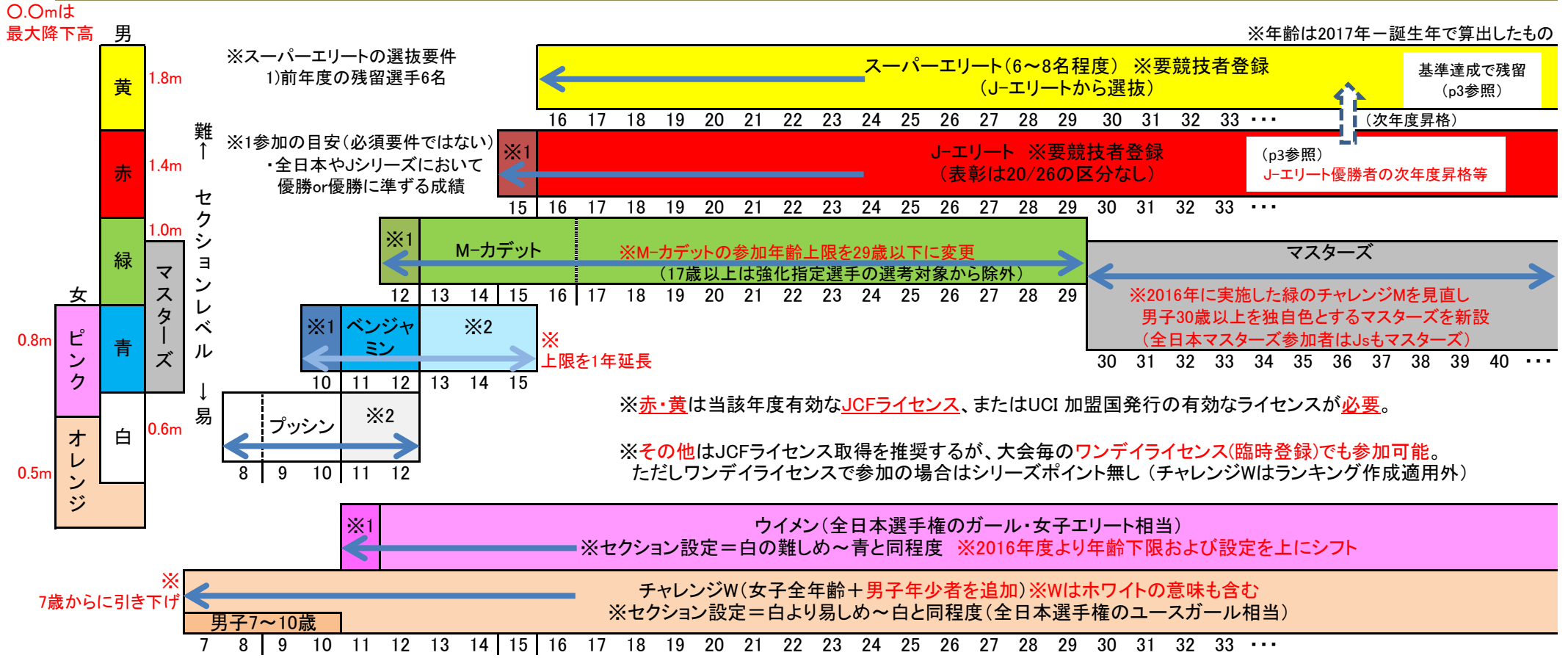


2017Jシリーズトライアル【カテゴリー区分】



※1 (J-エリート/M-カデット/ベンジャミン/ウイメンの年齢下限設定)
・強化育成のため次年度全日本カテゴリーを見据えた特別枠を設定

※2 (ベンジャミン/プッシュの年齢上限設定)
・ユースの15歳以下で年齢区分の幅を広げ参加しようと思える枠を増やす
・これに参加して得られたシリーズポイントは強化指定選手選考のポイント対象にはならない
・シリーズ途中で通常カテゴリーへの変更あるいは通常カテゴリーからの変更は可能

※ 年齢=2017年一誕生年で算出

参考 UCI/JCF Trial + Js2015	男子	プッシュ	ベンジャ	ミニメ	カデット	男子Jr20/26	男子エリート20/26	マスターズ(Jシリーズ2013-2015)																																											
	年齢	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	...																
参考 JCF登録	女子	ユースガール	ガール	ウイメン(Jシリーズ2013-2015)																								女子エリート																							
	ユース(Y)	ユース(Y)			ジュニア	アンダー23(U)			エリート(E) 23歳以上															マスターズ(M) 30歳以上																											
		U13			U15	U17																																													

2016Jシリーズトライアル【ランキングとシリーズポイント】

★ 2017Jシリーズトライアルは全日本トライアル選手権大会とは異なるカテゴリー区分で行うため、ランキングの作成は下記の方法で行う。

・国内ランキング

・全日本トライアル選手権大会の結果をもって国内ランキングとする。

・Jシリーズランキング (チャレンジWについてはランキングを作成しない)

・2017Jシリーズトライアルのカテゴリーごとに順位に応じたポイントを与え、全3大会の合計ポイントでランキング作成。

※ ポイントは、1位100p,2位85p,3位80p,・・・以下、右表参照。

※ 最終戦(2017Js#03)では各カテゴリー8位まで5ポイント加算。(右表赤字)

・ワンデイライセンス参加選手にはシリーズポイントを与えないが、それより下位順位のポイント繰り上げは行わない。

・シリーズ途中でカテゴリーを変更した場合のポイント計算

・ランキングポイントは最後に出場したカテゴリー(以下、最終カテゴリー)で作成する。

・最終カテゴリー以外で取得したポイントは、以下のように換算し、最終カテゴリーでの取得ポイントに合算する。

上位クラスに移行:[最終カテゴリー以外で参加した大会の最終カテゴリーの参加人数]+[自分の順位]で求めた換算順位のポイント

下位クラスに移行:[最終カテゴリー以外で参加した大会の最終カテゴリーの参加人数]+[移行選手中の自分の順位]で求めた換算順位のポイント

例1)

・#01のJ-エリートは10名参加し、A選手はM-カデットで1位になり次大会からJ-エリートに参加

・#02のJ-エリートでA選手は6位⇒ 65p

・#03のJ-エリートでA選手は4位⇒ 75+5=80p

#01のJ-エリート最下位選手は10位で40p

#01のA選手のM-カデットでのポイントは1位100pだが、J-エリート換算で[10人+1位=11位]⇒ 30p

⇒A選手の最終カテゴリー(J-エリート)の年間ポイント合算は[30+65+80]=175p

例2)

・#01のM-カデットに9名参加し、B選手は9位。この大会でベンジャミンは6名参加していた。

・#02でB選手はカテゴリーをベンジャミンに変更して3位⇒ 80p (#02で他に移行した選手はいなかった)

・#03もB選手はベンジャミンに参加し4位⇒ 75+5=80p (#01でM-カデット8位だったC選手が#03でベンジャミンに出場)

#01のベンジャミン最下位6位選手は65p

#01のB選手のM-カデットでのポイントは9位50pだが、ベンジャミン換算で[6人+移行B,C選手の中でB選手は2番目=8位]⇒ 55p

⇒B選手の最終カテゴリー(ベンジャミン)の年間ポイント合計は[55+80+80]=215p

Jシリーズトライアル ポイント表

順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	
1	100	105	9	50	17	6
2	85	90	10	40	18	5
3	80	85	11	30	19	4
4	75	80	12	20	20	3
5	70	75	13	10	21	2
6	65	70	14	9	22	1
7	60	65	15	8		
8	55	60	16	7		

※赤字は最終戦のみ適用

★ 2017Jシリーズトライアルのスーパーエリート対象選手は下記6選手とする。(2016年度残留基準:スーパーエリートで大会順位3位以内の成績を残した選手)

高橋 靖矢	泉澤 仁
塩崎 太夢	土屋 凌我
斉藤 夏樹	寺井 一希

・2017Jシリーズのゼッケン番号

- ・第1戦においては、前年度スーパーエリートのランキング順に参加選手の中で1,2,3,・・・と順に付ける。
- ・第2戦およびそれ以降では、前大会までの暫定ランキング順に参加選手の中で1,2,3,・・・と順に付ける。

★ 2017Jシリーズトライアルにおいて下記に示すJ-エリート成績上位者3名は次年度から上位カテゴリーに昇格とする。
(2018年度以降の基準は2017年度の大会結果により再検討する)

・次年度昇格

- 1) J-エリートで大会順位1位の成績を残した選手を次年度昇格選手とする。(各大会のうち1回で昇格決定)
 - ・同一選手が複数回J-エリート優勝した場合、条件2)により次年度昇格選手を選定する。
- 2) 条件1)を満たす選手が3名未満の場合、J-エリート年間ランキング上位者から順に昇格とする。
 - ・条件1)と合わせて3名になるよう条件2)の昇格人数を設定する。

★ 2017Jシリーズトライアル結果によるスーパーエリート残留基準は以下の通り。
(2018年度以降の基準は2017年度の大会結果により再検討する)

・次年度スーパーエリート残留基準

- 1) 2017Jシリーズトライアルのスーパーエリートで大会順位3位以内の成績を残す。(各大会のうち1回で残留決定)
 - ・条件1)を達成できなかった選手については、条件2)により決定する。
- 2) 条件1)を満たさない選手の中で年間ランキングが最も低い選手1名を除き残留とする。
 - ※ただし、スーパーエリートの年間ランキング対象者が条件1)を含め5名以下となった場合は全員を残留とする。